

# 仕様書

## 1. 事業の件名

「四国で出会える 世界の有名スポット コンテスト」事業運営委託業務

## 2. 事業の目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、アウトバウンドが大きく減少していることから、海外の有名スポットに似た景観を四国内で発見・情報発信するフォトコンテストを実施することにより、新たな観光地を創出し、国内誘客につなげる。

四国内の景観と世界の有名スポットの画像を、(一社)四国ツーリズム創造機構(以下、「当機構」という。)が指定する事業者(以下、「指定業者」という。)が開発した「スポット画像を用いた類似観光スポット分析技術」(以下、「分析技術」という。)にて類似性を数値化し、類似度を診断する。そして、その数値の高い画像を応募した者を表彰するコンテストを行い、コンテスト自体及びその結果をプロモーションすることで四国への誘客に繋げていく。

## 3. 業務内容

次の条件で事業運営を行うこと。

- (1) 次の概要を基に投稿型フォトコンテストを企画すること。なお、詳細は当機構及び本コンテストを共同で実施する指定業者と協議の上、決定することとする。

### <コンテスト概要>

コンテスト名：「四国で出会える 世界の有名スポット コンテスト

～こんな時だから、四国で海外旅行してみませんか?～」

募集期間：2021年8月1日から同年12月31日まで。

入選作品数：全20作品

※応募者は四国の観光PR用などに使用する目的で当機構(当機構が許可した第三者を含む)が応募作品を受賞の有無にかかわらず無償かつ無期限に使用、掲載、転載、公衆送信などすることを了承するものとする。

審査方法：指定業者が持つ分析技術で類似度を数値化することによる。

- (2) コンテストは指定業者と共同で実施するため、コンテストのルール作りをはじめとして、各分野で当機構、指定業者と密に連携すること。

- (3) コンテスト事務局としてこれを運営し、次の業務を行うこと。

ア 応募要領の作成

イ 応募作品のデータ及び応募者の個人情報の管理

ウ 応募者・入選者との連絡調整、入選者へ贈る賞品の選定・購入及び発送

エ 応募作品数等の随時報告

オ 応募作品の指定業者への提供

カ 入選作品の本人確認

キ 入選作品の現地確認（四国内であることの確認。確認方法は提案すること）

ク ウェブページの運営

- （４）本コンテストのためのウェブサイトを次のとおり構築すること。また、それぞれのウェブページのリンクバナー画像を作成すること。

ア 本コンテストの募集用ページ

（ア）開催概要

（イ）募集テーマ

（ウ）入選者への賞品

（エ）応募要項

（オ）四国ツーリズム創造機構ホームページ等のバナー、リンク

（カ）その他、契約後に当機構と受託者が協議の上、決定したもの

イ 本コンテストの結果を掲載したページ

（ア）入選者及び入選作品

（イ）その他、契約後に当機構と受託者が協議の上、決定したもの

※ 上記で示した各ウェブページは、パソコン及びスマートフォンでの閲覧に最適化させること。また、制作にあたっては各２回以上の校正をおこなうこと。

なお、募集用ページの作成に代わる募集方法がある場合は、これも提案すること。

- （５）投稿枚数が増加し、また、投稿される画像の質が向上することを目指して、ペルソナを設定し効果的な広報を行うこと。なお、広報は指定業者と連携して取り組むこととするが、受託者独自の効果的な広報についても企画提案すること。ただし、広報の効果測定は受託者が行うこと。

#### ４．作成物に関する権利の帰属

- （１）本件委託においては、著作権の取扱いに十分注意すること。
- （２）本委託の履行に伴い発生する全著作物（地図及び第三者があらかじめ著作権を保有している図・写真・映像を除く）に関する一切の権利は、当機構と指定業者が協議の上帰属先を決定する。
- （３）本件委託により得られる著作物の著作者人格権について、受託者は将来にわたり行使しないこと。また、受託者は本件委託に関与した者について著作権を主張させず、著作者人格権についても行使させないことを約するものとする。
- （４）本件に使用するイラスト、写真、映像、その他資料等について、第三者が権利を有するものを使用する場合、第三者との間で発生した著作権その他知的財産権に関する手 や使用権料等の負担と責任は、全て受託者が負うこと。

(5) 上記の規定は、第三者に委託した場合においても適用する。受託者は、第三者との間で必要な調整を行い、第三者との間で発生した著作権その他知的財産権に関する手続や使用権料等の負担と責任を負うこと。

(6) その他、著作権等で疑義が生じた場合は、別途協議の上、決定するものとする。

## 5. 事業実施体制について

### (1) 総括責任者の配置

本業務の進捗を管理する責任者を1名配置すること。ただし、専任である必要はない。

### (2) 業務担当者の配置

本業務の実施に関する担当者を1名以上配置すること。ただし、専任である必要はなく、総括責任者との兼務は妨げない。

### (3) 実施計画の作成

受託者は、契約締結後、速やかに本業務の実施計画（実施体制表、事業計画、スケジュール表等）を作成し当機構に提出すること。また、事業の進捗状況を適宜県に報告する等、当機構との連絡を密に行うこと